



## 南伊豆町は6つの地区(34集落)からなります。

1

### みなみなか 南中地区 住宅・商業地

- 役場から徒歩10分圏内  
(徒歩移動可能)
- 公共交通／バス(間隔:1時間程度)



- 南伊豆町役場
- 町立図書館
- 消防署南伊豆分署
- 下賀茂交番



- 南伊豆認定こども園
- 南中小学校
- 南伊豆中学校
- 下田高校南伊豆分校
- 地域子育て支援センター
- 健康福祉センター



- 下賀茂郵便局
- 伊豆太陽農協
- 三島信用金庫
- 静岡中央銀行
- 静岡銀行(ATM)



- マックスバリュ(食料品・日用品)
- ミロー(衣類・日用品)
- セイジョー(業・他)
- ファミリーマート



- 病院診療所 2
- 歯科 1

2

### みなみかみ 南上地区 農村集落

- 役場から車で5分以上  
(徒歩移動可能)
- 公共交通／バス(間隔:1時間程度)



- 南上小学校



- 南上郵便局
- 伊豆太陽農協



- 病院診療所 1

3

### みはま 三浜地区 漁村集落

- 役場から車で15分以上  
(徒歩移動困難)
- 公共交通／バス(間隔:2時間以上)



- 子浦郵便局
- 妻良簡易郵便局

4

### みさか 三坂地区 漁村集落

- 役場から車で10分以上  
(徒歩移動に向かない)
- 公共交通／バス(間隔:2時間以上)



- 伊豆太陽農協(ATM)



- 町営吉祥体験農園

5

### みなみさき 南崎地区 漁村集落

- 役場から車で20分以上  
(徒歩移動困難)
- 公共交通／バス(間隔:3時間以上)



- 南崎認定こども園

6

### ちくま 竹麻地区 住宅・商業地

- 役場から車で10分程度  
(徒歩移動可能)
- 公共交通／バス(間隔:1時間以上)



- 南伊豆東小学校
- 南伊豆東中学校



- 竹麻郵便局
- 伊豆太陽農協



- セブンイレブン
- ファミリーマート
- コメリ(ホームセンター)



- 病院診療所 4
- 歯科 2

### ACCESS

- 下田駅 11km 車で25分 南伊豆町役場
- 南伊豆町役場 11km 車で20分 石廊崎
- 南伊豆町役場 5km 車で12分 弓ヶ浜

南伊豆町  
への  
アクセス



- 東京IC→東名高速(約25分)→厚木IC→小田原厚木道路(約40分)→小田原IC→国道135号(約130分)→下田(約20分)→南伊豆町
- 名古屋IC→東名高速(約120分)→沼津IC→駿河湾環状道路→天城峠(約100分)→下田(約20分)→南伊豆町



- 東京駅→東海道新幹線(約55分)→熱海駅→伊豆急線(約110分)→伊豆急下田駅→バス(約30分)orタクシー(約20分)→南伊豆町
- 名古屋駅→東海道新幹線(105分)→熱海駅→伊豆急線(約110分)→伊豆急下田駅→バス(約30分)orタクシー(約20分)→南伊豆町

ほんとうの空がある。海がある。ほんとうの豊かさに出会えるまち。



# 南伊豆 で暮らす に住む

静岡県南伊豆町・移住ガイドブック



# 南伊豆ってどんなところ？

まだ手つかずの「ほんとうの 伊豆で暮らす」という贅沢。



南伊豆町は伊豆半島の最南端、東京から車で約3時間半、電車では約2時間50分の場所に位置しています。面積は109.94km<sup>2</sup>、このうち70%以上を山林・原野が占めています。日本の渚百選に選ばれている「弓ヶ浜」や、景勝地として有名な「石廊崎」、有数の湧出量を誇る「下賀茂温泉」等があり、人気の観光地です。ただし、「暮らし」の面では弱さもあります。町内までは電車の乗り入れはなく、バスの本数も少ないので自家用車は必需品です。医療面では、3次救急の医療機関までは、車で約1時間半かけて行かなければなりません。とは言え、こういった不便な面も含め、ゆったりした時間の中で生活することは、心身ともに健康に繋がるのではないのでしょうか。

## 都心からわずか170分の 南の楽園。

南伊豆紹介動画も  
ぜひご覧ください



南伊豆町宣伝部長 いろう男爵

伊豆半島最南端の石廊崎に立つ石廊崎灯台

■人 口/8167人 うち46%が65歳以上 (2020年1月1日現在)  
■就業人口/1次産業 9.5% 2次産業 12.93% 3次産業 77.19% (2015年国勢調査)  
■平均気温/17.3℃ 最高31.8℃ 最低0.8℃ (2017年石廊崎特別地域気象観測所)



# 先輩移住者の声

インタビューの様子は  
movieでも  
ご覧いただけます



## 私たち、こんな暮らし・仕事をしています

暮らしそのものが  
充足足りている、という幸せ。

### 1 三島 遊太さんファミリー



私たちの南伊豆町おすすめスポットは「青野川ふるさと公園」です。

海や田舎の静けさが好き。それが南伊豆への移住を決めた理由でした。まずはお試し移住で1年間住んでみたところ、毎日の充実感に魅了されて、お試し移住をもう1年延長してしまいました。そんな2年経った頃、なんと父もここ南伊豆への移住を決めて家を購入したんです。そこで家族3世代そろっての移住が実現したというわけです。都内で造園の仕事をしていたので、ホテルの庭園の剪定作業やナイト



フロントなどの仕事を、自分のペースでのんびりやれていますし、妻も自家製のジャムづくりなどを楽しんでいます。収入は以前よりも少し減りましたが、子どもも家族もいつも楽しそうで、暮らしの満足感そのものは格段に高くなりました。



美しい海とシーカヤック、趣味と  
実益を両立した移住暮らし。

### 2 武田 仁志さん



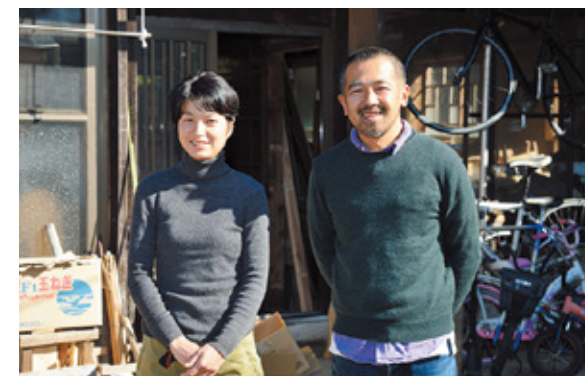
私の南伊豆町おすすめスポットは「逢ヶ浜」です。

海でカヤックを漕ぎたい。その思いが高じて西伊豆の松崎に移住したのが、今の暮らしの原型です。松崎に5年住んでみて、このスタイルをさらに発展充実させようと決断することができました。具体的には趣味と実益を両立させるために自分の店を開業することなんですが、そのために最適な候補地を探し、海岸が特に美しかった南伊豆町弓ヶ浜に拠点を置くことを決めました。今はシーカヤックツアーのガイドがベースで、去年からはゲストハウスの運営も始めました。初心者にも海の本当の美しさやカヤックの楽しさを満喫してもらえるように、南伊豆の海のお奨めポイントを案内する傍ら、ゲストハウスでは海外の方にもその素晴らしさを伝えていきたいと思っています。南伊豆は移住先としては本当に魅力的な場所。私のように自分の目的にマッチしている方には特にオススメです。



都会の便利さは確かにないけど、  
それを超える多彩な魅力があります。

### 3 山之内 伸仁さんファミリー

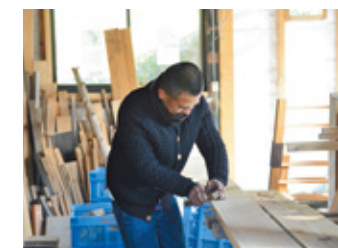


私たちの南伊豆町おすすめスポットは「妻良の海上アスレチック」です。

東京では雑誌制作の仕事をしていたんですが、南伊豆ではその経歴を生かして地域の冊子づくりや、かねてから興味があった木工の仕事をやってみようと思っています。都会と比べれば南伊豆は確かに何でも揃うわけではないんですが、むしろその違いや土地の個性を楽しんでいる毎日です。自然がとにかく豊かで身近なので、子育て環境としても申し分ないですし、ご近所さんもシニアの方が多いので、子どもを歓迎してくれて



何かと目をかけてくださっています。自然の中で暮らすことに不安を感じる方もいると思いますが、普通に元気な方なら大丈夫!同じ子育て世代の方がもっともっと増えてくれるととても嬉しいです。



「いつか海のそばに住もう。」  
その夢が叶いました。

### 4 森 広志さんファミリー



私たちの南伊豆町おすすめスポットは「弓ヶ浜海岸」です。

夫婦ともサーフィンが好きで、伊豆方面には1年に何度も来ていたんです。夫婦の合い言葉は「いつかは海のそばに住みたいね」でした。移住先は離島をはじめ各地を候補に検討したんですが、南伊豆は自然の豊かさ、美しさが格別なのに、実家のある東京へもいい距離感がある。そのバランスの良さが魅力的でした。せっかく自然の中に



住むのだからと、未経験でしたが林業の仕事に就き、ふだんは山で、休日は海でと最高のワークライフバランスを楽しんでいます。仕事先には私の他にも若い移住者の仲間が多いので、共通の話題にも事欠きません。3人の子どもの自然の中で大らかに育ってくれて、かつての夫婦の夢が、今では家族の夢を叶えた暮らしになっています。



### 移住者を支えてくれる人

(株)いしい林業 代表取締役 石井 静夫氏

移住してきた方が、社員として定着できるよう、個人個人の生活スタイルや個性を理解し、密にコミュニケーションをとるようにしています。町を良くしようと、働く意欲のある人が南伊豆町に来てくれるのは大歓迎です。地域の人とコミュニケーションが取れ、地域行事などに積極的に関わってくれる人に、ぜひ来てほしいです。





## 南伊豆町の子育て環境

### 健康福祉センター



健康増進の拠点として

2018年3月にオープンしました

社会福祉協議会、包括支援センターが入居する他、多目的ホールや診察室、授乳室、調理室などを備え、地域の福祉・子育ての拠点として利用されています。



健康福祉センター

### 認定こども園・地域子育て支援センター



2020年1月現在  
待機児童  
なし

保育園と幼稚園の機能をあわせた、2つの認定こども園があります

また、南伊豆認定こども園には子育て支援センターが併設され、町内の未就学児を対象に、親子の交流や子育て相談などの活動を通じて支援しています。

- 南伊豆認定こども園／定員195名
- 南崎認定こども園／定員120名



南伊豆認定こども園



地域子育て支援センター

### 青野川ふるさと公園



親子が集まるプレイスポットです

芝生広場の他、すべり台、ブランコなどもあり、子ども連れの親子が集まるプレイスポットです。



青野川ふるさと公園

### 放課後児童クラブ



小学校で夕方6時までお子様をお預かり

保護者が仕事等で日中家庭にいない小学校の児童を対象に、遊びや生活の場を提供しています。町内小学校1校に児童が集まり過ごすため、他校児童との交流にもつながります。

### 移住された先輩お母さんの声



森さん

幼稚園に入ると、子どもにも友達が出来ますが、母親同志も仲良くなったるので、友達は自然と増えていきました。



お二人の  
詳しいお話しは  
こちら



山之内さん

学校は少人数で、先生とのやりとりが分け隔てなくできている部分があるので、安心感を感じています。子どもも楽しんで学校に行ってくれてうれしいです。

## 南伊豆町教育環境

郷土の  
豊富な自然に親しみ、  
理解する心を  
育んでいます。

南伊豆町には町立の小学校3校と中学校2校があります

※児童数、生徒数は2019年5月1日現在

### 小学校

南中小学校

児童数 153名

三浜地区、三坂地区、南中地区から児童が通います。教育機関が集積する立地を活かし、幼小中高連携（相互交流）を行っています。

南伊豆東小学校

児童数 116名

竹麻地区、南崎地区から児童が通います。主要道路が交差する交通アクセスの良い立地にあります。また、目の前に菜の花畑が広がります。

南上小学校

児童数 49名

山間集落にある小規模校です。コミュニティスクールとして地域との連携を進めています。

### 中学校

南伊豆中学校

生徒数 117名

幼小中高連携校。三浜地区、三坂地区、南中地区、南上地区から生徒が通います。伊豆半島ジオパークの学習に力を入れています。

南伊豆東中学校

生徒数 74名

小中連携校。竹麻地区、南崎地区から生徒が通います。地域の産業を学ぶ職場体験活動に力を入れています。



南上小学校のピザ窯



南上小学校田植え風景



南伊豆中学校（ジオパークの学習）

### ふるさと学級

子どもたちに郷土の自然に親しむ機会を提供しています

子どもたちに郷土の自然などに触れ合う機会を提供し、自然に親しむ心やふるさとに対する理解を深めるため、体験学を実施しています。

●対象／4・5・6年生

●体験メニュー／オーガニックコットンプロジェクト、水産教室、サマーキャンプ、ニュースポーツ体験、林業体験、スキー教室、地産地消体験教室  
(2019年度の例)





移住してみたいけど、不安がある。そんな方々のために、  
南伊豆町では、**短期・中期・長期**と3段階で  
「**お試し移住**」ができます。



詳しくはwebサイトをご覧ください。

南伊豆町お試し移住



お試し移住  
**STEP**

まずは

**短期**

どんなところか知るために  
足を運んでみる

民宿の協力により低価格料金設定を実現！

- 期間** 1泊～30泊（施設によっては、土日祝のみの利用をお断りする場合があります。）
- 利用施設** 民宿・旅館・ゲストハウス・体験住宅
- 価格帯** お一人様 2,500円/日～13,000円/日（素泊まり）程度
- 利用条件等** ●事前、事後アンケート ●長期滞在割引 ●繁忙期を除く



良さそうなら

**中期**

何ヶ月間か滞在してみ  
生活について考える

滞在して生活環境・近所付き合いを体験、物件探し！

- 期間** 1ヶ月～1年
- 利用施設** 町が管理する物件 敷金・礼金が不要で、月単位で体験できます
- 価格帯** 40,000円/月～50,000円/月
- 利用条件等** ●自治会（区）加入（区費等負担） ●事前、事後アンケート ●敷地の草刈等実施 ●生活用品貸与（テレビ・冷蔵庫・洗濯機）



気に入ったら

**長期**

実際に暮らし  
生活環境を確認する

実際に町内物件を賃貸された方に5年間まで助成！

- 期間** 1年～5年
- 利用施設** 民間賃貸物件（町内の月額相場 40,000円～60,000円程度）
- 助成額** 家賃の一部を助成
- 利用条件等** ●自治会（区）加入（区費等負担） ●事前、事後アンケート



その後で

**定住**

定住するかどうかを  
最終的に決める

お試し住民票

特典

お試し移住期間中に、南伊豆町の様々なサービスが受けられる「住民票」を発行しています。

「お試し住民票」の提示により

- 伊豆急シニアパスポートの発行（65歳以上）
- 町営温泉施設での町民料金適用
- 町立図書館の利用 などができます

短期お試し移住提携施設



民宿「いすゞはま荘」  
小林 憲利さん・祐子さん

南伊豆町は34もの集落があり、海側と山側で伝統やルールも違いますから、それぞれの土地ごとに積極的に溶け込んでいってけると嬉しいですね。地域には世話焼きの方も多いので、必要以上に構えることなく、自然体でいろいろ相談してみるのがいいんじゃないでしょうか。田舎には良いことがたくさんありますが、都会に比べればそれは不便なこともあります。それを理解してもらった上で、それ以上に魅力的な南伊豆の暮らしを満喫してもらえよう、これからもお手伝いしていきたいと思います。

**PROFILE** 昭和40年創業の「民宿 いすゞはま荘（子浦地区）」をご夫婦で営む。地の食材にこだわり、妻良の定置網などから仕入れた魚を旬に合わせて様々な料理としてご提供。お試し移住提携施設として、短期お試し移住利用者の受け入れを行っている。

上賀茂

田舎暮らし体験住宅について

**短期**

移住体験住宅・お試し住宅

南伊豆町へ移住を検討している方が滞在しながら生活体験や物件・仕事探しなどを行っていただくための、短期滞在型移住体験住宅です。また、インターネットWI-FI設備なども整備していますので、企業の方が短期滞在型サテライトオフィスとして利用することも可能です。

対象者

- 南伊豆町への移住を検討している方
- サテライトオフィスとして利用する方
- 町内での研究及びインターンシップ等で利用する学生

体験住宅



貸出期間

1泊2日～1週間程度

利用料金

一般利用 1泊2人まで 5,000円（1人増えるごとに1,000円加算）※未就学児無料  
交流自治体（東京都杉並区他）及び姉妹都市（長野県塩尻市）の住民は 1泊1人当たり 1,000円



体験・サポート制度

現地案内人制度

地元住民がご案内します！

皆様に南伊豆の魅力や暮らしを知っていただくように地元住民が町内を案内します。また、個別の移住相談もできます。

- 内容／移住相談、生活環境案内、移住者宅訪問、お試し移住物件紹介など。
- 時間／2～3時間
- 集合・解散／南伊豆町役場
- 費用／無料

お問い合わせは  
NPO伊豆未来塾

tel.090-5858-5486

minamiizu.iju@gmail.com

http://facebook.com/minamiizu.iju/



「移住現地セミナー」も  
開催しています！

移住をお考えの方を対象に、「みなみいず暮らし現地セミナー」も開催しています。町内案内や空き家見学、農業体験、住民との交流会など、盛りだくさんなプランでありのままの南伊豆をご案内します。日程や詳しい内容は下記までお問い合わせください。



南伊豆の暮らしを「1対1」で体験をひとり占め！  
「南伊豆くらし図鑑」

「日の出とともに漁に出る」「採れたてのお魚でごはんをつくる」「季節ごとの山の恵みを楽しむ」「温泉とともに暮らす」…などなど、南伊豆での何気ない日常を、住民の方と「1対1」で体験できるプログラムです。およそ半日のスケジュールのためお気軽にご参加ください。地域の人とつながる良いきっかけにもなります。

移住後の暮らし・  
南伊豆の魅力を発信！

詳細はこちらのサイトをご覧ください

http://minamiizu.fun/index.html





## お試し移住者の声

阿部 正巳さん



### 南伊豆暮らしが気に入って、長期のお試し移住に切り替えました。

長年サラリーマン生活を続けてきましたが、年齢も年齢になり、そろそろ自分が好きな暮らし方をしたいと思ったのが移住しようと思ったきっかけ。いろんな土地を検討しましたが、ゆっくり釣りをしたり畑仕事をしたりできること。それに温泉があることなどが南伊豆を選んだ決め手でした。南伊豆ならではのお試し移住制度を利用して温泉つきのマンションに実際に住んでみたら、毎日が本当に楽しく快適そのもの。そこで中期から長期のお試し移住へと延長して、南伊豆暮らしを満喫しています。



吉祥体験農園にて



私の南伊豆町おすすめスポットは「あいあい岬」です。

谷山 博史さん・由子さん



地元有志のイベント「トコリンピック」にて

### 大らかな自然あふれる南国感と温泉を満喫しています。



私は温泉が大好きなんです、10年ほど前に一度遊びに来た南伊豆の環境や温暖な気候にとっても惹かれていたんです。日差しや植生など南国感に満ちた自然の中で暮らせることへの期待も大きかったですね。お試し移住の利用はもう4回目になりますが、ここにいると川や海、山などあたり前のように目の前にある自然が、いつも感動を与えてくれます。自分の手足や頭を使って毎日をどうやって面白く過ごそうか、考えることも楽しいですね。家の近くにある温泉とともに、充実した南国ライフを思う存分に楽しませてもらっています。



私たちの南伊豆町おすすめスポットは「青野川沿いの散歩道」です。

原 仁さん



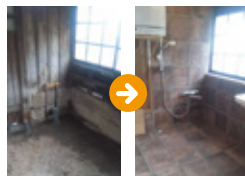
### 空き家リフォーム

### DIYで作る未来拠点。日本のリゾートに、ますます夢も広がります。

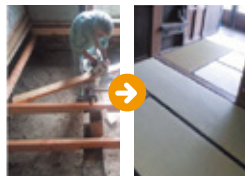
現在の住まいは東京の杉並なんです、移住を検討しているさなかに訪れた南伊豆町がすっかり気に入り、2.3年後の本格移住を視野に入れ、格安の古民家を購入しました。まずは最低限の居住環境を整えるためのリフォームを行なったんですが、これには補助金も利用できたので予算的にもとても助かりましたね。今後は居住環境をさらに良くしていくために、少しずつDIYでリフォームを進めていく予定です。この拠点が完成したら、外国人向けのゲストハウスや、ハイキング、サイクリング、マリンスポーツ、ボウリングなど多彩なレクリエーションの提供を始め、やりたいことがたくさん！東京から車で4時間弱。たったそれだけの短時間で日本のリゾートが待っていると思えば、決して遠くありませんよ。



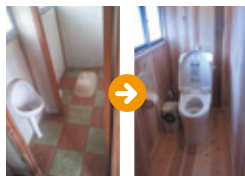
●浴室のリフォーム



●部屋のリフォーム



●トイレのリフォーム



私の南伊豆町おすすめスポットは「千畳敷までの遊歩道」です。

## 南伊豆移住お役立ち情報

### 古民家や宅地、農地などの物件探し



町では、町内の空き家情報を、不動産業者の協力を得て紹介しています。暮らしながら交流を深め、物件の紹介を得たり、農地などについても、地域に溶け込むことで、近所の畑などを借りることができ、家庭菜園をされている方もいます。

### 不動産に関する情報

●南伊豆町空き家バンク <https://minamiizuijyu.jp/akiyabank/>  
気に入った物件があったり、希望については、担当の不動産屋さんに問い合わせしてみてください。



空き家バンク登録物件について「リフォーム」や「家財処分」費用を助成しています。

- (公社)全日本不動産協会 静岡県本部  
☎054-285-1208 <http://www.shizuoka.zennichi.or.jp>
- (公社)静岡県宅地建物取引業協会 東部支部  
☎055-925-2211 <http://toubu.shizuoka-takken.or.jp>



### 仕事や就職のこと

かつては、観光業や漁業、農業がこの町の生活の糧でしたが、近年、町民の多くはサラリーマンとして下田市や近隣市町に通勤しています。ただし、都市部なみの条件の職場は見つけにくいのが現状です。こうした状況の中で仕事を探す方法ですが、例えば看護師などの資格などがあることで比較的早く職場が見つかることもあります。また、ハローワークでも、定期的にインターネットホームページ上で求人情報を公開、同様の情報は商工会や役場商工観光課窓口にも備え付けてあります。ほかには、地域の方々との交流を通じて仕事の紹介を得る例もあります。また、移住者の中には、陶芸やガラス工房、また、ゲストハウスなどの宿泊業で起業する方も少なくありません。

### 就職・求人情報

- 南伊豆町商工会 ☎0558-62-0675 <http://www.minamiizu.or.jp> (起業支援)
- 下田公共職業安定所(ハローワーク下田) ☎0558-22-0288
- しずおか人材マッチングサポートデスク  
☎0120-063-257 <https://shizuoka-de.com/jinsapo/>  
町では地元企業と移住・就職希望者のマッチング機会として、「移住・就職セミナー」も開催しています。



### 生活エリアや交通事情、物価について

日常における食料品や日用雑貨の買い物については、町内の下賀茂商店街を中心に利用される方が多く、まとまった買い物や資材などは近隣市町や、県東部にある大型店を利用することが多いようです。また、南伊豆町には鉄道がありません。公共交通の中心は路線バスですが、一日2〜3本程度の地域もあり、交通手段をそのみに頼ることはむずかしく、自動車やオートバイは必需品といえます。物価ですが、「都市部に比べ田舎の方が安い」と思われがちですが、実際にはむしろ高い傾向にあります。特に国民健康保険料などの公共料金は、人口、利用者数の少なさから都市部に比べ高めであり、日用品や自動車の燃料なども高い傾向にあります。



### 自治会への参加をおすすめします

南伊豆町は34の集落に分かれています。それぞれの自治会にそれぞれの地域活動があり、長く受け継がれてきた伝統や習慣もあります。そうした地域の歴史をまずは、尊重していただき、ルールを守り、溶け込み、一員となることが大切になります。そのためにも、自治会への加入をおすすめします。自治会(区)の区長などを訪ねると、会費(区費)や活動などの説明を聞くことができます。活動は、自治会によってさまざまですが、年に1回程度から、毎月1回早朝30分程度、清掃活動をするところもあります。自治会への参加、活動を通じて地域に溶け込むことが、この町での暮らしをより豊かなものにしてくれるはずです。

## 南伊豆町での暮らしQ&A

### Q 通信環境はどうなっていますか？

ほとんどの地区では、共同のアンテナを設置し、そこから各家庭へケーブル接続してテレビを見えています。各地区により加入形態や月額利用料金が異なります。インターネット環境については、現在人口の約6割以上が光ファイバー回線エリアとなっており、2020年4月から町全域に拡大予定です。

### Q 医療環境はどうですか？

町内には病院・診療所が6、歯科医院が3あります。また、賀茂圏域では、2次救急の医療機関は4病院ありますが、3次救急病院までは車で1時間半かかります。

### Q まだ子どもが小さいです。子どもを育てながら移住された方はいますか？

ここ数年、30歳〜40歳代の子育て世代の方からのお問合せも多く、実際に移住をされた方も多くいらっしゃいます。やはり、同じ不安や悩みを持つ先輩が多くいらっしゃることは心強いようです。現地案内制度では、子育て世代の先輩移住者宅へ訪問し、お話をお聞きすることもできますので、ぜひご利用ください。

### Q 全国的に野生獣被害が問題となっていますが、南伊豆町ではどうですか？

南伊豆町でも、猪や鹿、猿などによる農作物被害が増加しています。最近では住宅地の庭先にも多く出没していますので注意が必要です。